

## ★配偶者・任継健診 オプション検査の説明

※胃部検査の対象年齢：35歳の方、および40歳以上の方

※対象年齢は2027年3月31日時点の年齢になります。

※医療機関によって選択できる検査項目が異なります。

### ◆婦人科検診

**乳がん検査** ※婦人科検診は乳がん検査と子宮がん検査のセットでの受診が原則ですが、受診できない理由がある場合はどちらか一方での受診も可能です。

項目	説明文	自己負担費用 (当日支払) ※税込表記	対象者
乳房超音波検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳房にゼリーを塗り、超音波を発するプローブという器具をあて、その反射波(エコー)を解析し、画像にする検査です。</li> <li>X線を使用しないため被曝の心配が無く、触ってもわからないくらい小さな「しこり」を見つけることができます。</li> <li>乳腺の密度の濃い若年者は、マンモグラフィよりエコーの方が乳がんを発見しやすいこともあります。</li> </ul>	無料	女性 (全年齢)
マンモグラフィ	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳房をX線撮影し、がんの疑いが無いかを調べます。(X線を使用するため、妊娠中の人には適しません。)</li> <li>乳房を挟んで撮影するため、人によっては多少痛みが生じることもあります。</li> <li>乳腺が発達している若い人や授乳中の人、乳腺濃度が高い人は、マンモグラフィではがんが見つかりにくいため超音波検査が適しています。</li> </ul>	無料	

### 子宮がん検査

子宮頸部細胞診	<ul style="list-style-type: none"> <li>子宮頸がんは、子宮の頸部(入り口)にできるがんです。</li> <li>頸部の細胞を専用のブラシやヘラなどで優しくこすり、細胞を採取し、がん細胞が無いかを調べます。</li> </ul>	無料	女性 (全年齢)
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	-------------

### ◆胃部検査 (レントゲン検査・内視鏡検査のいずれかを選択いただけます)

胃部レントゲン検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>造影剤(バリウム)を飲んで、検査台の上で体の向きを上下左右に回転させて、上部消化管(食道から胃、十二指腸まで)内を流れるバリウムをX線で撮影し、胃の形や粘膜上の異常、がんの疑いが無いかを確認します。</li> </ul>	3,000円 (税込)	男性・女性 (35歳、40歳以上)
胃部内視鏡検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>口や鼻から内視鏡を挿入し、カメラで直接「食道」「胃」「十二指腸」の様子をみて、粘膜上の異常やがんの疑いが無いかを調べます。早期発見に優れており、被曝の心配がありません。</li> <li>内視鏡を挿入する際に、多少の苦痛を感じる場合があります。</li> </ul>	6,300円 (税込)	

### ◆便潜血検査、眼底検査 (40歳以上の方は基本コースに含まれます (39歳以下は選択不可))

便潜血検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>便を採取し、便に含まれる血液の有無を検査します。</li> <li>下部消化管(主に大腸)の潰瘍やポリープ、がんの疑いが無いかを調べます。</li> </ul>	無料	男性・女性 (40歳以上)
眼底検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>瞳孔の奥にある眼底を眼底カメラで撮影し、眼底の血管、網膜、視神経等を調べる検査です。</li> <li>動脈硬化や高血圧の程度、糖尿病網膜症、緑内障・白内障の有無を調べます。</li> </ul>		